

「描いてみようトンパ文字」トンパ文字学習シート（6）人をあらわす文字

「人」 ^{あたま えん しめ} 頭を円で示し、それに^{てあし}手足をつけて人をあらわします。



「私」 ^{わたし} 人が^{じぶん}自分を指さすような^{かたち}形であらわします。



* 「私」はこのほかに、自分を指さしている形に数字の「5」を加えてあらわすこともあります。「5」はナシ語の発音「ウア」ではなく、チベット語のように（ンガあるいはンゴに近い音）と発音すると、ナシ語では「私」を意味することになります。ここにはトンパ文字やナシ語とチベット語との密接な関係が見られます。

「私」のように、トンパ文字には一つの意味をあらわすのにいくつか違う描き方があります。同じ意味をあらわす、形の異なる文字を「異体字」と呼びます。

「私」（異体字）



「あなた」 ^ご ナシ語であなたを意味することばと発音が近い「大豆」のトンパ文字^{もじ}を人^{ひと}をあらわす文字に^そ添えます。大豆の文字は^{かたち}さやの形とも、^は葉の形とも言われます。



「あなた」（異体字） ^そ 人に添える大豆^{だいず}の文字を^{あたま}頭^{うえ}の上にのせる^か描き方もあります。

